平成２９年度　宮崎市立広瀬小学校　学校自己評価書

４段階評価【４：期待以上　３：ほぼ期待通り　２：やや期待を下回る　１：改善を要する】

評価項目	重点目標		具体的対策（手段）及び数値目標	自己評定	評定	結果の考察と改善の方策
【確かな学力の向上及び個に応じた教育の推進】	⑴	効率的な教育課程の工夫改善	・教育課程（教育に関するアンケート）の肯定的評価が前年度比５ポイント上回るようにする。	３	３	・計画的に教育活動を実践することができた。 ・肯定的評価の割合が前年度比３．５ポイント上回った。さらに工夫改善を図りたい。
	⑵	教師の指導力の向上と児童達成感をもつ授業を展開（宮崎市教育スタンダードの推進）	・主題研究の宮崎市教育スタンダードの推進により、ＣＲＴテストが前年度比３ポイント上回る。	３		・分かる・できる授業の実践化が図られた。 ・標準学力検査（ＣＲＴ）は全ての学年で全国比水準かそれを上回る結果を得た。
	⑶	個性の伸長を図り、学級の支持的風土を育みつつ高め合う集団の中の一員としての学習習慣の育成	・個性の伸長及びより良い学級の評価として、欠席率が前年度比１ポイント下回る。	３		・季節性インフルエンザ流行により１学年について学年閉鎖の措置をとった。 ・出席停止を除く欠席者数は毎日ほぼ１桁台を維持することができた。（前年度比１．４ポイント減）
	⑷	個性に対応した特別支援教育の充実	・特別支援学級に在籍する児童のみならず、個性に応じた指導を行う。 ・全ての困り感のある児童の保護者への対応を行う。	３		・研修や校内委員会を通じて教職員の資質向上に努めるとともに、保護者との話合いを頻繁に行い、個に応じた対応を充実した。
【生命を尊び、豊かな心を育む教育の推進】	⑴	生命尊重を図る指導の充実	・むし歯治療率を前年度比２ポイント増加させる。 ・食物アレルギー事故を０にする。	３	３	・保護者との連携を強化し、昨年同様の治療率を維持し、意識啓発を図ることができた。 ・食物アレルギー対応の校内体制の充実を図ることができた。
	⑵	人間尊重を基盤に据えた人権教育の推進	・偏見や差別のない安心感のある醸成された学級づくりを目指すとともに、昼休み等における日常指導を充実する。	３		・職員の意識改革・資質向上を図り、日常観察や教育相談の充実に努めた。よりきめ細やかな対応を目指したい。
	⑶	心の教育の推進のための道徳及び読書活動、挨拶運動、清掃指導、ボランティア活動の充実	・読書量を前年度比２ポイント向上させる。 ・挨拶や清掃活動等のボランティア活動の時間を前年度比１０ポイント以上上回る。	３		・児童会委員会の取組や小中合同挨拶運動を通じて挨拶運動を実践した。 ・挨拶やボランティア活動に対する意識が前年度比で９ポイント向上した。
	⑷	健康、食育、体力向上などの健康・体力づくりの積極的な推進	・体力向上プランに基づく取組を通じて、体力テストの結果を前年より上回る。 ・弁当の日の取組等、食への関心を高める取組を実施する。	３		・体力向上プランに沿って、広小サーキット等に組織的に取り組んだ。 ・体育授業アシスタントを活用し、授業の充実を図ることができた。
	⑸	安心･安全な教育環境の整備	・定期的な安全点検の強化を図るとともに、校内巡回による日常の安全点検を充実する。 ・交通安全指導を充実させ、前年度（２件）より増やさない。	３		・きめ細やかな安全点検を行い、事故の未然防止に努めた。 ・関係機関との連携を推進し、施設・設備の改善・改修を進めることができた。
【地域に信頼される学校教育の推進】	⑴	地域の人材を活かした学校経営・教科指導の充実	・地域の人材を生かした教育活動を前年度より５ポイント増加する。	３	３	・地域の人材を生かした教育活動が前年度よりも充実した。地域づくり協議会等との連携をより推進していきたい。
	⑵	学校の様子を学校だより・ホームページ等で学校情報の発信	・学校だよりを月１回発行する。 ・ホームページの更新の頻度を増やすことによって、毎日のアクセス件数を平均１００以上（前年６７）とする。	３		・学校だよりの発行と学校ホームページの随時更新を実施できた。紙面の工夫及び積極的な情報提供に努めていきたい。